

企業にとって、里山、森林とは？ ～ドイツに学ぶ～

私たちの身近な自然である里山や森林は、産業構造や資源利用の変化と、人口減少や高齢化による活力の低下に伴い、自然に対する働きかけが縮小し、荒廃した状況となっています。

こうした中、地域住民だけではなく、多様な主体が参画する取組を進めていく必要があります。現在の社会経済状況の中で、とりわけ事業者の役割はますます高まっています。本セミナーでは、企業、里山、森林をキーワードに、生物多様性の主流化に向け、自主的な取組を行う事業者の裾野を拡大するため開催します。

■日時 平成27年11月20日(金) 13:30～16:00

■場所 石川県地場産業振興センター 新館2階 第10研修室
(金沢市鞍月2丁目1番地)

■プログラム

基調講演

「ドイツにおける里山、森林と企業の関わり」

前田 成子氏 いしかわ環境国際協力コーディネーター

入場無料
事前申込

施策紹介

「『5つのこと』から生物多様性をはじめよう」

道家 哲平氏 日本自然保護協会 自然保護部国際担当主任、
国際自然保護連合(IUCN)日本委員会 事務局長

パネルディスカッション

「企業にとって、里山、森林の取組を進めるメリット」

パネリスト 前田 成子氏(いしかわ環境国際協力コーディネーター)
道家 哲平氏(日本自然保護協会 自然保護部国際担当主任、国際自然保護連合(IUCN)日本委員会 事務局長)
飯田 義彦氏(国連大学いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット)
宮原 義則氏(積水樹脂株式会社 評価・環境管理部 安全・品質・環境グループ グループ長)
中出 喜美子氏(株式会社くさのね 代表取締役、薬剤師)

司会進行 新 広昭 石川県環境部次長

※プログラムの内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

主催:石川県

後援(申請中):国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)、環境省中部地方環境事務所、北陸環境共生会議、
(公社)いしかわ環境パートナーシップ県民会議、(公社)石川の森づくり推進協会、SATOYAMAイニシアティブ
推進ネットワーク

講師紹介

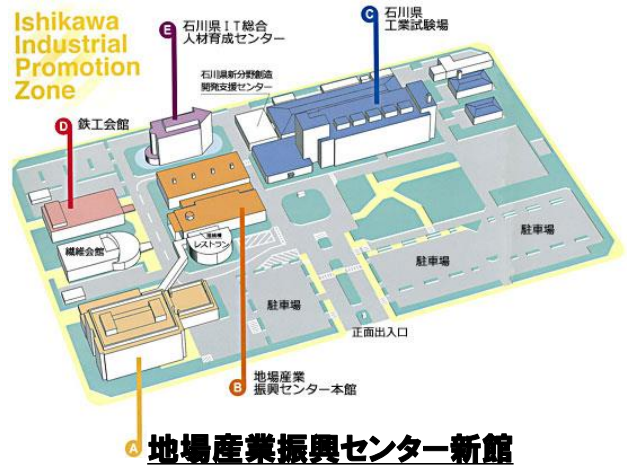
まえだ しげこ

前田 成子 氏 いしかわ環境国際協力コーディネーター

日本の行政、経済界との環境交流プロジェクトを手がけ、主に環境都市といわれるドイツ・フライブルク市の環境政策を25年にわたり日本に紹介している。現在は、フライブルク市グリーンシティ課の公認講師及び通訳。フライブルク市経済観光公社の日本業務窓口。ドイツ政府観光局、ドイツ古都連盟の協賛によるドイツ観光プロモーションワークショップなどを担当し、フライブルク市だけでなく、ドイツ各地の環境、福祉、教育など様々な分野を紹介している。



アクセス



●金沢駅から当センターまで約4Km

タクシー JR金沢駅金沢港口(西口)より 約10分

北鉄バス JR金沢駅金沢港口(西口)より 約20分

金沢駅西口6番乗り場「工業試験場行」または「消費生活支援センター行」乗車「工業試験場」下車

参加申込書

下記をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

お名前			
ご住所			
電話番号			
同行者氏名			

お問い合わせ・お申し込み
石川県環境部温暖化・里山対策室
TEL:076-225-1469(担当:宮下)

FAX:076-225-1479

E-mail:ontai@pref.ishikawa.lg.jp